

事務事業名		水質等保全事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	1 地域の特色を活かした快適なまちづくり				事業区分	担当組織	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課
	政策	3 環境にやさしいまちづくり					担当係	環境保全係	担当課長名	大越 裕之	
	施策	2 良好な生活環境と豊かな自然環境の保全					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 良好な生活環境の保全					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	7761	一般	4	1	6	水質等保全事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	S62年度～ 年度		根拠法令 条例等	水質汚濁防止法 佐野市環境基本条例					
						市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		一部委託			
						事業分類		検査・調査事務			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
市内の河川の水質調査を通年を通して行い、生活に身近な水環境を監視する。また、地下水位を観測し、地下水量の変化を監視する。		市内21河川27地点、1事業所排水における、定期観測(水質の化学分析)を実施する。3ヶ所の観測井戸での地下水位の常時観測及び出流原弁天池の湧水量の定期観測を実施する。(地下水位の観測は、月1回でデータを回収する。)						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		河川水質の観測	回	12	12	12		
		地下水位の観測	日	365	365	365		
		湧水量の観測	回	12	12	12		
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)								
河川 地下水量		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		河川水質の観測地点	地点	27	27	27		
		地下水位の観測井戸	地点	3	3	3		
		湧出量の観測池	箇所	1	1	1		
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)								
目的 河川水質の把握 地下水位の把握		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		河川環境基準達成率	%	95.8	99.0	100.0		
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
環境汚染を未然に防止し、良好な生活環境を維持する		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		河川・地下水の環境基準達成率	%	97.8	99.4	100.0		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円							
	県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円		486					
	一般財源	千円		1,421	1,869	2,000			
	事業費計(A)	千円		1,907	1,869	2,000	0	0	
事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
		11消耗品	48	11消耗品	48	11消耗品	60		
		13委託料	1,859	13委託料	1,821	13委託料	1,940		
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1				
	のべ業務時間	時間	240	240	240				
	人件費計(B)	千円	934	946	946	0	0		
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,841	2,815	2,946	0	0		

事務事業名	水質等保全事業	担当部	市民生活部	担当課	環境政策課	担当係	環境保全係
-------	---------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	昭和40年代に水質汚濁が大きな社会問題となり、法による規制や行政による対策が測られることとなった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	現在は、工場排水よりも、一般家庭からの汚水が、公共用水域の汚染の原因に移行している。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	きれいな河川への要望は強い。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外とする。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	河川の水環境、地下水の保全是、良好な生活環境の保全に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	河川水の保全是、原則として県の所管であるが、調査が限られているため、市が補完する必要がある。また、河川の水環境の保全是多くの市民が望んでいることである。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	現在は、概ね良好な河川水質の状況であるので、監視を継続するものとする。また、汚濁の著しい河川については、水質の浄化対策も考えられるが、浄化槽設置事業の推進や下水道の普及等の結果を待ってからとする。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	河川水質の監視、異常水質事故の対応等、最低限の内容である。なお、河川水質については一定の評価が得られており、更なる向上の対策などは今後の推移を見守るものとする。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 地下水汚染対策事業対 地下水の汚染という対象が異なるため統合連携はできない。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	調査箇所などについては、市域をモニタリングする上で必要な河川等を抽出しているので、削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	公共用水域の水質の監視、地下水量の監視など水環境の保全のための観測であるので、行政の義務である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	公共用水域の保全のための監視活動に終焉はない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			